

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム どんぐりの里

目標達成計画

作成日: 平成 28年 5月 8日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		事業所理念の共有について、職員間の意識づけがバラバラである。「その人らしさ」を大切に支援を目指す。	職員一人ひとりが理念を共有し支援への実践につなげる。	ケアプランに決められた目標や課題に基づいて、介護記録を記入し、利用者のできることを引き出す。職員の気づきの力を高める。	6ヶ月
2		家族交流会、ホーム便りの発行ができていない。家族との関わりを増やす。	家族交流会、ホーム便りの作成。	ホームの行事参加の呼びかけを増やす。中庭を利用し、まつり、料理会、バーベキュー会など、家族の参加の機会を増やす。月1回、入居者の様子を手紙などで知らせる。	6ヶ月
3		防災対策、訓練を行っていない。消防訓練、防災備品などを行い、そろえる。	防災マップの作成、消防訓練(避難訓練)を実施する。	弥富森津地区のマップを基本にし、当ホームマップを作る。 入居者を外へ避難誘導する誘導訓練、消防訓練、通報訓練を行う。 運営推進会議のひとつとして、介護保険課のスタッフ、地域包括のスタッフ、地元の民生委員にも声をかける。	4ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。